地域計画

策定年月日	令和7年3月31日				
更新年月日	()				
目標年度	令和16年度				
市町村名	萩市				
(市町村コード)	35204				
地域名	木間地域				
(地域内農業集落名)	(木間地域全域)				

- 注「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。
- 1 地域における農業の将来の在り方
- (1) 地域計画の区域の状況

区	区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域) 76.6 ha					
	① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積 63.4 ha					
	2	田の面積	57.6 ha			
	3	畑の面積(果樹、茶等を含む)	5.8 ha			
	4	区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	3.1 ha			
	⑤	区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	-2.0 ha			
	(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計 - ha					
		うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	- ha			
(俳	(考)					

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
- 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
- 3: ④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
- 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、 備考欄にその旨記載してください。
- 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
- 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。
- (2) 地域農業の現状及び課題

当地域は、農業者の高齢化が進む中、農業法人においても、人手不足により、規模拡大が困難な状況となっており、新たな就農者や担い手の確保が喫緊の課題となっている。

また、シカやサル等の鳥獣による農作物への被害が大きく、営農への意欲の減退につながっている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

当地域は、水稲、麦を中心とした作付け体系となっており、畜産団地も整備されていることから、酪農や肉用牛の生産も盛んな状況である。

このことから、地区内外から、幅広く人材を募集し、担い手の人手不足を解消することで、地域の受け皿となるよう推進する。

- 2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標
 - (1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

農地中間管理機構を活用した貸付けを進めつつ、耕作ができなくなった農業生産条件の良い圃場及び整備田については、中心的経営体へ農地の集積・集約化を図り、農地利用を進める。

(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率 22.2 % 将来の目標とする集積率 25 %

(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標

農業生産条件の良い圃場及び整備田については、中心経営体へ集約する。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組								
農地中間管理事業を活用し、担い手及び近隣耕作者に農地集積を行う。								
圃場整備が行われた農地については、農地中間管理機構を通し、担い手へ集約する。								
(2)農地中間管理機構の活用方法								
担い手へ農地を集積する際、農地中間管理機構を活用する。								
(3)基盤整備事業への取組								
予定なし								
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組								
UJIターン者など地域内外から幅広く経営体を募集し、法人や地域と県、市、JAが連携して栽培技	術や機械導入支							
援、農地所有者とのマッチング等も含めた、相談から定着まで切れ目のない取組みを展開する。 								
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組								
以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)								
□ ①鳥獣被害防止対策 □ ②有機・減農薬・減肥料 □ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □	⑤果樹等							
□ ⑥燃料·資源作物等 □ ⑦保全·管理等 □ ⑧農業用施設 ☑ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他								
【選択した上記の取組内容】								
①有害鳥獣侵入防止柵等の設置により、鳥獣被害の軽減を図る。								
⑨耕種農家から畜産農家へ飼料作物の供給を図る。								
また、放牧可能農地での飼料作物作付けを行い、水田放牧を行う。								

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	農業を担う者(氏名・名称)	現状		10年後					
属性				(目標年度:令和 年度)					
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	3 tot 1997 of 1977 of 1989	4. 1 F== db ==	ha_	ha ha		ha	ha	I t Salest block I -	

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する 集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は 「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
 - 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積 を記載してください。
 - 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
 - 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、 経営面積に含めてください。
 - 5: 備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名·名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)	
展用地別有有 中数(人)	プラロ画内忠省数(人* 70/	

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

(氏名・名称) 経営作目等 経営面積 作業受託 日線地回上 の表示 日線地回上 日線は回上 日線は回上 日線は回上 日線は回上 日線地回上 日線は回上 日線は回上			曲坐ナセミキ	現状		10年後					
記農			農業を担う者 (氏名・名称)	経営作目等	経営面積				作業受託		備考
8 利用者 日	2 3 4 5	認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認。	B C D E F	肉用牛 肉用牛 酪農 肉用牛、飼 料作物 酪農	- ha - ha - ha 7.3 ha - ha	ha ha ha ha ha	肉用牛 肉用牛 酪農 肉用牛、飼 料作物 酪農	- ha - ha - ha 7.3 ha - ha	ha ha ha ha ha	緑② 緑③ 緑④ 青① 青②	
別用者				水稲、カボ	110		水稲、カボ	0.0			
47	9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48	利利利利利利利利利利 利 利利利用用用用用用用用用用用用 用 用用用者者者者者者者者	I J K L M N O P Q R S T U V	チ水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水	1.3 ha 1.6 ha 1.1 ha 1.2 ha 0.6 ha 2.5 ha 0.9 ha 0.5 ha 0.8 ha 1.0 ha 1.0 ha 1.1 ha 1.1 ha 1.0 ha 1.1 ha 1.1 ha 1.2 ha 1.2 ha 1.3 ha 1.4 ha 1.5 ha 1.6 ha 1.6 ha 1.7 ha 1.8 ha 1.8 ha 1.9 ha 1.	ha h	チ水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水	1.3 ha 1.6 ha 1.1 ha 1.2 ha 0.6 ha 2.5 ha 0.5 ha 1.0 ha 1.3 ha 1.0 ha h	ha h	黄黄黄黄黄黄黄黄黄 黄 黄黄黄色色色色色色色色色色色色色色色色色色色色色色色	